

はっする



福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

～ 「麻しん」今年も流行の兆し ～

今年1月～麻しんは全数報告になっています

麻しんは昨年若者を中心に猛威を振るいましたが、1月1日から27日までに全国の医療機関から659人の患者が報告されています。神奈川県・北海道の報告が多い中、関西地域からも報告されており、今春の流行も極めて危惧されます。

当センターでは、麻しん発生時の対応について、1月17日に一瀬亨医師を講師に迎え、嶺南地域の小中高校養護教諭、保育士、市町村等関係者を対象に研修会を実施しました。

＜研修会のポイント＞

- ★ 「たかが“はしか”」は既に過去の言葉。
1人出たらすぐ対応をとらなければいけない重症の疾患！
- ★ 保育園・学校等での発生時の対応について確認が必要
- ★ 麻しんワクチン追加接種、未接種者の接種を勧奨



麻しんは春先から夏にかけて流行しますので、各施設で発生時の対応について再確認しておきましょう。

C型肝炎に関する相談、検査を実施

県では、各健康福祉センターにおいて、C型肝炎に関する相談及び無料によるウイルス検査を実施しています。
1月全体では県内547件、当センター91件の検査を実施しています。
気になる方、悩んでおられる方は是非、ご相談ください。

検査料：無料
検査日時：毎月第2・第4月曜日
午後1時～2時
場所：若狭健康福祉センター

- ※ 平成6年以前にフィブリノゲン製剤を投与された方
 - ・妊娠・出産時に大量の出血があった
 - ・大量に出血するような手術を受けた
- ※ 平成4年以前に輸血を受けた方等

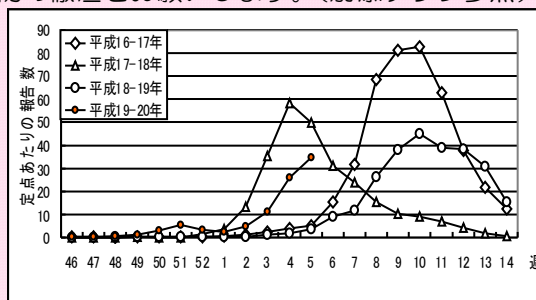
感染者の大部分の方は、自分が肝炎に感染していることを知らない状態にあることから、早い時期に感染の有無を確認し、適切な治療を行うことが必要です。



「インフルエンザ警報」発令中！

～ 手洗い・うがいで予防を ～

県では、2月6日に、今シーズン初の「インフルエンザ警報」が発令されました。
県内で延48施設、若狭管内では延8施設からインフルエンザの学級閉鎖等が報告されています。
今後、さらに患者が増加するおそれがありますので、予防の徹底をお願いします。(別添チラシ参照)



福井県感染症発生動向調査速報

1月(1週12/31～4週1/27)

- 2類 結核 3名
- 3類 腸管出血性大腸菌感染症 1名
- 4類 レジオネラ症 1名 (うち若狭管内)
- 2類 結核 2名



○ 編集後記 ○

まだまだ寒い日が続きますので、風邪をひかないよう注意しましょう！

発信者 若狭健康福祉センター

担当 健康増進課 古澤

TEL : 0770-52-1300

FAX : 0770-52-1058

MAIL : h-furusawa-ba@pref.fukui.lg.jp

※ ご意見、ご感想おまちしています。